

INVテクニカルニュース

| シート | 分類 | タイトル | 機種 |
|-------------------|-------------|------------------|----|
| MF-I-035 (1/1) | 使用上の諸 注意 | 始動周波数設定と始動遅れについて | 全般 |

インバータによるモータ始動時において、指令周波数 < 始動周波数(Pr.13) の場合には始動しませんので注意して下さい。そのため始動周波数(Pr.13)を高く設定していますと、ボリュームや遠隔操作などで周波数指令を徐々に挙げてゆく場合には、始動遅れが発生することがありますので注意して下さい。以下に原因を述べます。

昇降装置などで始動トルクが足りない場合は荷のずり下がりが発生するので、インバータは始動周波数を設定できるようになっています。このとき、インバータは指令周波数が始動周波数(Pr.13)以下の場合には運転を開始せず、指令周波数が始動周波数(Pr.13)以上になってから運転を開始します。そのため、ボリュームや遠隔操作などで指令周波数を徐々に上げてゆく場合、指令周波数が始動周波数を超えるまでの間インバータは運転を開始せず、始動が遅れることがあります。

なお、この現象は指令周波数を始動周波数以下から徐々に上げることが原因で発生するため、あらかじめ指令周波数が始動周波数以上になっている場合には発生しません。

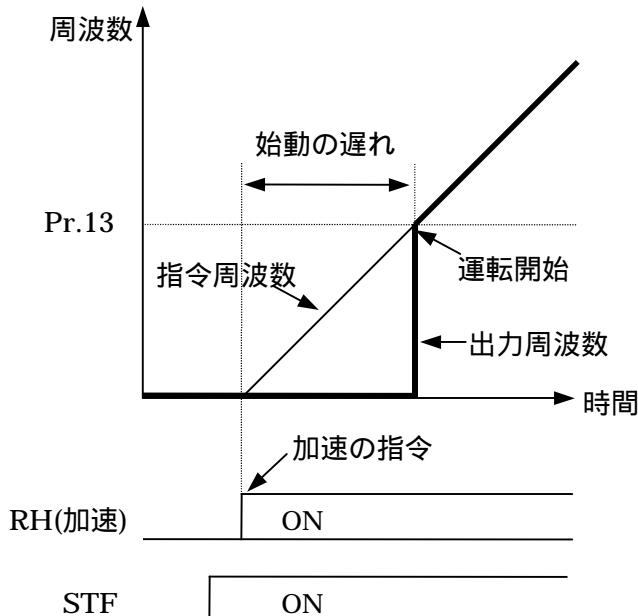


図1. 始動が遅れる場合の例
(遠隔操作による加速の例)

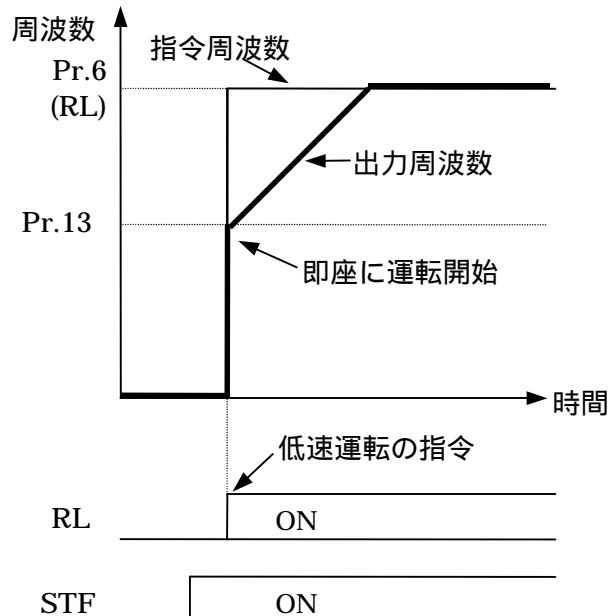


図2. 即座に運転開始する場合の例
(多段速による運転の例)

| | | |
|------------------|---------|-------------|
| 発行日 2000-2-24 | I-ZP-08 | 三菱電機 名古屋製作所 |
|------------------|---------|-------------|